年度末報告書（実行団体）

● 提　出　日　：2022 年 4 月 1 日
● 事　業　名　：場を通じた多世代・多業種のかかわり合いとコレクティブな支援から、まちにチャレンジや生業を増やす事業
● 資金分配団体　：ふるさと島根定住財団
● 実 行 団 体　：たすき株式会社
● 新型コロナウイルス対応緊急支援助成（通常枠での追加助成）の有無　：　☑有　□無

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
（1）空き家を改修しコワーキングスペース・シェアオフィス等の新施設「栂邸」を整備する	法人や個人が使えるワークスペースの席数	17 席	2022 年 4 月	17 席	2
（2）新施設「栂邸」に入居法人を受け入れる	新施設「栂邸」への入居法人数	5 社	2022 年 6 月	3 社	2
（3）雲南市に事業やプロジェクトを持つ企業向けの視察研修プログラムを設計する	来訪できるようなプログラムの数	2 種類	2021 年 3 月	2 種類	2
（4）域外の企業を対象とした研修を実施する	受け入れ団体数	15 団体	2022 年 12 月	10 団体	2

（5）たすきが紹介できるチャレンジ支援セクターの数を増やす	支援を行なった数	10 団体	2022 年 12 月	8 団体	2
（6）三新塔地区の空き家情報を掲載する	公開された空き家物件情報	15 件	2022 年 12 月	0 件	3

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☑変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値
3. 活動に関する報告
2021 年 4 月~2022 年 3 月期間での主な実施内容としては多世代・多業種のかかわり合いとコレクティブを実現する場の運営。具体的には三新塔あきば地区の空き家（栂邸）を改修した「オトナリ」運営とオトナリ 2F 部分の宿泊施設及び、個室オフィススペースの開設となる。 1 年間の間での述べ利用者数は 1097 名。会員数は 2022 年 3 月末で 15 名市外利用者は約 28%（317 名）だった。 昨年度課題であった会員数の増加に関しては月 8 回まで利用できるプランを用意したことで出雲市や安来市など広域からも利用者が増加した。 　オトナリ内ではキッチンスペースを活用したチャレンジキッチン利用者が増え、4 月~9 月の間で毎週水曜日にコーヒー屋さんとして出店される方があらわれたり、10 月~22 年 1 月の期間でケーキとお茶を毎週金曜日提供される出店者さんが現れたりと、「店舗を持つにはハードルが高いが、チャレンジしてみたい人」が実際に挑戦できる場所となった。 　またイベント自体もたすき主催のイベントが 10 回計 72 名参加。オトナリの会員さんや利用者主催のイベントが 9 回 92 名参加となった。市民の情報発信力をあげる「カメラ講座」のイベントや「web デザインの勉強会」などを実施。利用者さんが主催されていた「腸活」のイベントはオ

トナリで何度か開催の後、市内で事務所を構えて腸活サロンを開業されるなど、「まずお試しでやって見る場所」として利用していただいている。
　入居している会員は下は市内在住の中学生から雲南に新たにサテライトオフィスを開設（オトナリとは別の場所）する株式会社バントの一時出店先として複数名に利用いただいている。
　また 2F 部分の改修では 4 名まで利用できる個室オフィス。4 名まで宿泊できる部屋が 1 室、ADDress という定額制定住サービス会員用の個室を 1 室整備。まだ入居企業は決まっておらず、宿泊部分も営業は 2022 年 4 月からとなるがこれまで行っていた域内の関係人口づくりから域外の交流人口、関係人口化も含めた動きを加速させていく。
　企業研修に関しては JMC という研修企画会社と合同で 6 月にオンラインにて都心部企業向けの研修を実施、11 名を対象に 3 日間の研修を行った。また 10 月~2 月にはおなじく研修企画会社のファーストキャリアと地域の事業者さんを対象にビジネスプランを考える研修をオンラインにて実施、社会人 14 名、大学生 14 名の計 28 名が参加する研修となり。実際に地域の事業者さんが施策として実行する企画などが発案された。翌年度もリピートにて開催を依頼されているので引続き雲南市外との関係人口づくりを行っていく。

6. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点

今期は域内での活動に専念をし、翌年以降で宿泊など域外の活動をスタートできるような準備期間とした。

② 広報に関する報告

1.　シンボルマークの使用状況

☑自団体のウェブサイトで表示している　　☐広報制作物に表示している
☐報告書に表示している　☐イベント実施時に表示している　☐その他
　→「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：

2.　広報

　1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）
【雑誌/誌面】
島根日日新聞　「オトナリにカフェレミュゲ」
島根日日新聞「市内外からオトナリ利用」

【テレビ】

テレ東 BS 「都会を出て暮らそうよ　BEYOND TOKYO　【島根県雲南市】」

https://youtu.be/APBhoF_3SLc

【WEB】

アキヤリノバ ［島根県雲南市で多拠点居住を実現。コワーキングスペース「オトナリ」が宿泊施設としてリニューアルオープン。地域内外のチャレンジ、コラボレーションの拠点として。多拠点ライフプラットフォーム ADDress と提携。］

https://akiyarenova.news/archives/2305

NEWSRELEA.SE

［島根県雲南市で多拠点居住を実現。コワーキングスペース「オトナリ」が宿泊施設としてリニューアルオープン。多拠点ライフプラットフォーム ADDress と提携。］

https://newsrelea.se/BqjAy3

2.広報制作物等

なし

3.報告書等

なし

4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

たすき主催のイベントが 10 回計 72 名参加。オトナリの会員さんや利用者主催のイベントが 9 回 92 名参加となった。市民の情報発信力をあげる「カメラ講座」のイベントや「web デザインの勉強会」などを実施。利用者さんが主催されていた「腸活」のイベントはオトナリで何度か開催の後、市内で事務所を構えて腸活サロンを開業されるなど、「まずお試しでやって見る場所」として利用していただいている。

④規程類の整備に関する報告

1.　事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☑完了　　☐整備中
2.　整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。

☑全て公開した　☐一部未公開　☐未公開 →「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：
3.　変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1.　社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
2.　内部通報制度は整備されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「はい」の場合の設置方法（複数選択可）：☐内部に窓口を設置　　☐外部に窓口を設置　　☐ JANPIA の窓口を利用
3.　利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
4.　関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
5.　コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。

☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
6.　報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）
☑内部監査を実施　　☐外部監査を実施　　☐実施する予定がない →「実施する予定がない」を選択した場合の理由：

添付資料

活動の写真（画像データは 1 枚 2 MG 以下、3～4 枚程度）

毎週水曜日に出店されていたカフェ「セキレイ」

腸活講座の様子

地域の起業家塾　幸雲南開催の様子

2F 部分改修の様子